**インターネットやＳＮＳの適切な利用について**

**～　適切なコミュニケーションとは　～**

（　　）組（　　）番　氏名（　　　　　　　　　）

**【授業のねらい】**

〇　同じ言葉でも、人によって感じ方が違う言葉があることに気付く。

〇　コミュニケーションにおける危険に気付き、適切なコミュニケーションについて考える。

【**ワーク１**】　～　自分が嫌だと感じることは？　～

　　　　　　　　　　　　　　　カードの番号を以下の欄に入れましょう。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |

　　　　　　　　　　　　　　←　嫌だ！　　　　　　　　嫌ではない　→

　　　　　　他の人のカード番号の順序も以下の欄に入れましょう。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |



それぞれ、どのように感じたのか、話し合ってみましょう！

他の人の考えで、なるほど！もしくは、自分とは違うな！

と思ったこと。気付いたこと等を書きましょう。

**【ワーク２】**　～　この事例の問題点は何だろう？　～

高校１年生のＣさんは、部活動と勉強との両立で悩んでいました。そんなときに、同じ部活動で隣のクラスのＤさんから「理想が高すぎ、気にしすぎ」と言われ、もやもやした気持ちで帰りました。

その夜、Ｃさんは、クラスの友だちで作ったＳＮＳのグループに、軽い気持ちでＤさんに対する不満を書きました。すると、他の友だちからも「私もカチンとくることがあるんだよね」というコメントが返ってきました。それを見たＣさんは、さらにＤさんに対する中傷や文句を書きました。

その後、Ｄさんに対する中傷や文句に加わる人が増え、その勢いにＣさんは「まずいことになった」と思いましたが、止める勇気はありませんでした。

翌日、このグループの中の一人が、Ｄさんが非難されていたということをＤさんに話しました。

それを聞いたＤさんは、強いショックを受け、同じ部活動仲間のＣさんから裏切られた気持ちになりました。

問1：Ｃさんの良くなかったところは、どういったところでしょうか。

問2：Ｄさんを傷付けてしまったことを後悔したＣさんは、Ｄさんに謝りたいと考えていますが、

どうしたらいいか迷っています。あなたがＣさんなら、どうしますか？

どちらかに○をつけて理由も書いてみましょう。



（　ＳＮＳ上のメッセージで謝る　・　直接会って話す　）

理由は、

グループで、

話し合ってみましょう！

【ワーク３】　～　SNSを利用する際、注意すべきことは？　～

　　自分の考えを書きましょう。　　　　　　　　　　　　　グループで話し合った内容を書きましょう。

【授業の評価】

本日の授業を振り返り、以下の３項目について自己評価をしましょう。

○　課題に対して、自ら主体的に取り組み、意欲的に他者と話し合った。

　　　　　　　　　　　　〔　できた　・　ややできた　・　あまりできなかった　・　できなかった　〕

○　インターネットやＳＮＳの特性や恐さを理解し、危険を予測して行動できる。

　　　　　　　　　　　　〔　そう思う　・　ややそう思う　・　あまりそう思わない　・　思わない　〕

○　他者の考えを認めながら自分の考えを表現できた。

　　　　　　　　　　　　〔　できた　・　ややできた　・　あまりできなかった　・　できなかった　〕

【感想の記入】　～実際の生活に活かしたいことはありましたか？～